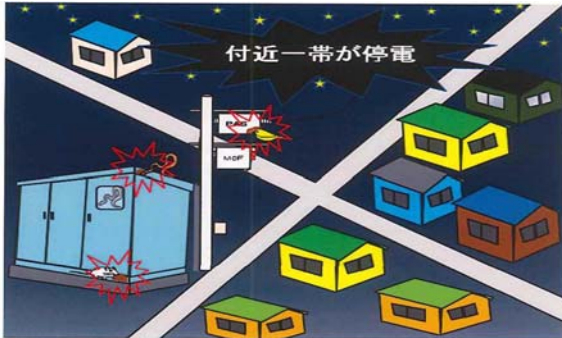


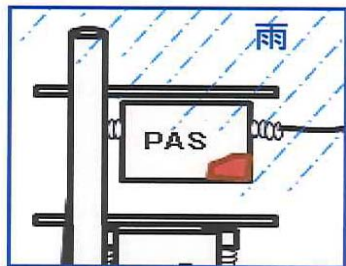
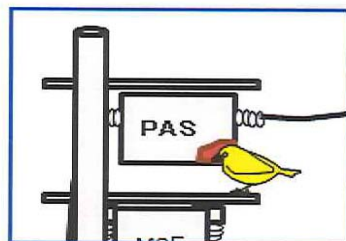
波及事故について!!



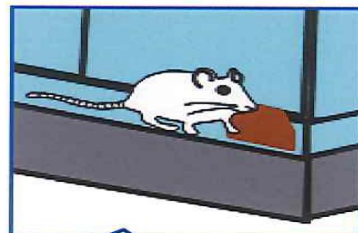
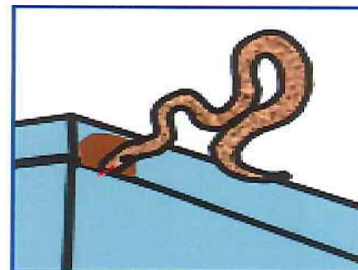
波及事故とは、自家用高压受電設備などで発生した電気事故が原因で、電気事業者の配電線に接続されている住宅、ビル、工場、病院、銀行、交通機関、信号機などを停電させる事故をいいます。波及事故が発生すると、付近一帯に多大な迷惑をかけます。早期改修で波及事故を防ぎましょう。

高压受電設備は、長期間使用すると経年劣化により機能や性能が損なわれ、故障や不具合が起こり、波及事故につながる恐れがあります。波及事故を防止するためには、どのような取り組みを行えば良いか検討しましょう。

- ①設備更新は適切に行われていますか？
- ②高压気中開閉器、高压受電盤の外箱は腐食により開いた穴が開いてませんか？
- ③高压受電設備等の点検は適切に行われていますか？



高压気中開閉器の外箱の腐食により、穴が開き、小鳥や雨が侵入！



高压受電盤の外箱の腐食により、穴が開き、へびやねずみ等が侵入！

※毎月の月次点検報告書の記事のご確認をお願い致します。

定期的に電気設備の点検を行っていますが、電気事故防止の為に、お客様におかれましても電気系統で何らかの異常に気付かれた場合は、(有)でんき百十番にご連絡をお願いします。

でんき百十番は「電気的安全」を考えつづけ
お客様に「安心を与える」会社です。